

## 訓練計画

訓練会場		訓練実施項目	シェイクアウト訓練
------	--	--------	-----------

計画作成・まとめ機関	相生市
訓練活動時間	09:00～09:02

	実施対象	実施人数	実施場所
訓練参加者	相生市内全域	30,000 名	自宅等
		名	
		名	
		名	
		名	
		名	
		名	
	計	30,000 名	

**【訓練想定】**

10月広報紙の折り込みで全戸配布するとともに、あいおい防災ネットを配信し、南海トラフ地震の発生の場合(9時の時報)によりシェイクアウト訓練を実施

**【活動概要】**

9:00 訓練開始 市内で最大震度6弱の地震が発生したことを「あいおい防災ネット」で配信、もしくは時報にて確認  
 ～9:02 自宅等で、各自でシェイクアウト訓練を実施する。

当日使用する情報伝達手段	あいおい防災ネット
図面	
留意点	
備考	

## 訓練計画

訓練エリア		訓練実施項目	住民一斉避難訓練
-------	--	--------	----------

計画作成・まとめ機関	相生市
訓練活動時間	09:03～10:00

訓練参加者	実施対象	実施人数	実施場所(避難先)
	相生湾沿岸地区(相生小学校区)	1,100 名	(一時退避場所)
		名	
		名	
		名	
	計	1,100 名	

訓練参加機関	機関・団体名	実施人数	車両等		任務等
			種別	数量	
	相生警察署	2 名	パトカー	1 台	市内機動警ら
	西はりま消防組合相生消防署	5 名	消防司令車	1 台	情報収集(海面監視等)
	相生市消防団	30 名	消防車両	5 台	防潮樋門閉鎖
	計	37 名		台	

**【訓練想定】**  
 シェイクアウト訓練実施後、市民自らが身を守るための一時退避場所への避難する行動をとっていただくとともに、住民の行動、警察、消防署、消防団の行動、市の行動をそれぞれ地震発生からの初動の連携、それに要する時間計測等、各役割分担に応じて同時に行う。

**【活動概要】**

- 9:03 エリアメール発信① 兵庫県より「ひょうご防災ネット」で大津波警報の発表を発信
- 9:06 エリアメール発信② 相生市より「エリアメール」及び「あいおい防災ネット」で、大津波警報の発令と津波避難訓練の開始を通報
- 9:10 災害対策本部設置し、情報収集するとともに、関係機関へ初期対応を伝達
- 9:11 消防団幹部から関係分団へ出動及びサイレン吹鳴を命令
- 9:15 災害対策本部長より避難勧告発令(広報車により避難広報、被害状況の把握)
- 9:20 消防署員より海面監視報告
- 9:45 各一時避難場所から支援物資要請(避難者数の報告)
- 9:50 警察署より被害状況等報告、支援物資の配送
- 10:00 自主防災組織等・・・支援物資到着後、訓練終了、解散  
 消防署・・・救護所開設(エアータント)し、訓練終了、解散  
 消防団・・・防潮樋門閉鎖後、高台へ避難し、災害対策本部へ報告後、解散  
 災害対策本部・・・広域消防総合応援協定に基づく応援要請、各一時退避場所の状況把握、防潮樋門閉鎖状況確認し、各業務確認後、訓練終了

図面	
留意点	
備考	